

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

令和2年度と比較すると一般求職者を中心とした来所者と求人数は増加しているが、令和元年度以前と比較すると来所者は減少している状況であるため、令和3年度においても定期的に来所し求職活動を行う雇用保険受給者等の支援を重点的に行いました。併せて緊要度の高い正社員就職希望者・雇用保険受給者・人材不足分野求職者・就職困難者等に対しては、求職者担当者制を行いました。担当者制の相談は原則として予約相談とし、求職者の希望条件にあった求人を事前に検索して来所時にマッチングによる求人情報提供を行い、紹介件数の増加を目指しました。また、来所時には、求職者の状況に応じて、マッチングによる求人情報の提供や労働市場情報等各種情報の提供、就職支援セミナー、ステップアップセミナー及び求人ミニ面接会の案内、履歴書・職務経歴書の個別添削支援、模擬面接を含む面接対策等を行いました。

ステップアップセミナーは、所独自の求職者支援セミナーであり、「応募書類を書いてみましょう」「職務経歴書を書いてみましょう」「面接マナー、自己分析の方法」「模擬面接を受けてみましょう」（随時）があります。

通常相談・紹介においては、プラス1サービスとして、求職者の応募職種と類似する求人情報の提供や、応募書類作成方法、模擬面接の案内等を行い、求職者の態様に応じた支援を強化しました。求職登録は行ったものの、給付制限中など窓口相談が少ない求職者等に対しては、就職意欲が高い求職者を中心に、来所勧奨型マッチングを実施して、オーダーメイド型の求人情報を提供、来所を促し、求職者担当者制につなげるなど、個別支援の強化を図りました。

求人者サービス関係業務については、求人充足検討会議で支援対象とした求人は、担当者によるマッチングを必ず行い、求職者に求人情報を積極的に提供しました。また、求人ミニ説明会（120回開催）、職場見学会を開催しました。

人材不足分野（医療・福祉、建設、警備、運輸、製造）では、人材マッチングコーナーで分野別担当者を定め、人材不足分野にかかる求人が受理された場合は、人材マッチングコーナーの担当者から求人者に充足支援サービス（担当者制、マッチング、求人ミニ説明会、合同説明会、求人情報公開シート等）を説明し、充足支援を行いました。また、霧島市、始良市との共催で人材不足分野の企業合同説明会を5回開催するとともに、製造業及び牧園・霧島・横川地区の人材確保支援のための合同説明会を開催しました。合同企業説明会開催の前には、鹿児島労働局のHP、霧島市の広報誌とHPに開催案内を掲載し、霧島市、始良市の全自治会の各班の回覧に開催案内リーフレットの折り込みを行い各世帯に開催を周知することにより、ハローワークの利用促進、出張相談及び企業説明会の参加促進を行いました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、局の実施するキャリアコンサルタント研修への参加を行うとともに、講師の派遣を行いました。

また、求人部門において、初任者向けの助成金、労働者派遣・請負、ユースエール認定制度についての研修を行い、職業紹介部門においては、システム刷新に係る研修及び職業訓練の案内に係る研修を実施しました。

(2) サービス改善・業務改善を図った事項

求職者サービスにおいては、各種セミナー、求人ミニ説明会、看護職員就業相談、福祉・介護のお仕事巡回相談等を掲載した「就活イベントカレンダー」のリーフレットを窓口で求職者に手交し、鹿児島労働局のHPに掲載することで、求職者が就活イベントを利用しやすいようにサービスの向上を図りました。

また、中山間地域である牧園地区の宿泊業の人材確保対策として、これまでハローワークを利用したことがない潜在求職者の発掘のため、霧島市との共催で、霧島市役所牧園支所において「出張相談及び企業説明会」を開催し、ハローワークの利用促進につなげる取り組みを行いました。開催前の周知広報として、霧島市の広報誌とHPに開催案内を掲載し、牧園、霧島の全自治会の各班の回覧に開催案内リーフレットの折り込みを行い各世帯に開催を周知することにより、ハローワークの利用促進、出張相談及び企業説明会の参加促進を行いました。

霧島わかものハローワークでは、就職経験の少ない若年者については原則、職業紹介時に書類添削サービス及び模擬面接を案内し、書類添削と模擬面接をセットで実施することにより、紹介成功率及び就職率の向上に取り組みました。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

コロナ禍により一般求職者を中心とした来所者が増加しない状況において、求職者マイページへの求人情報の提供、オンラインハローワーク紹介等の促進のため、職業相談時に求職者マイページを開設することの利点を記載したリーフレットを配布・案内したり、「就活イベントカレンダー」のリーフレットに求職者マイページの案内と開設することの利点を掲載することにより、求職者マイページの開設促進に取り組んでいます。オンライン登録者（HWからの郵送のみ可）に対しては、ハローワーク利用登録者に変更することを勧奨するリーフレット「ハローワークこくぶご利用案内」「就活イベントカレンダー」を郵送することで、ハローワーク利用を積極的に働きかけることとしています。

また、オンライン職業相談の利用を案内するリーフレット「オンラインでハローワーク」を霧島市、始良市に送付し、各総合支所での周知も依頼することで、求職登録していない方やオンライン登録者が、ハローワーク利用登録者として職業相談を受ける機会を増やす取り組みを行っています。

令和4年度は霧島市との共催で、霧島地区、牧園地区、横川地区で「出前相談&企業説明会」を各2回ずつ開催する予定としています。
求人者と求職者のミスマッチを防ぎ、求人内容の充実に向けた対策として求職者アンケートを実施し、集計したデータに基づき、求職者が関心を持つ求人条件等を分析して事業所に対するセミナーを実施する予定としています。今後は、セミナーの他に事業所訪問時の個別説明にも活用を検討しています。

(4) その他業務運営についての分析等

令和2年度末に大手製造業の大量早期退職者の発生及び新型コロナウイルス感染症の影響による宿泊業の閉鎖に伴う大量離職者が発生し、全ての離職者を求職者担当者制で支援を行いました。

このような状況の中、閉鎖事業場内等での合同企業説明会、出張相談会等に積極的に取り組んだことにより、令和2年度と比較して新規求人数、就職件数等は増加しました。

新型コロナウイルス感染症の影響が残る中ではあるものの、従来から人手不足である業種からの求人の増加やコロナの影響を大きく受けた求人の回復傾向が見られ、新規求人数は、増加が続いているため、求人ミニ説明会、職場見学会、企業合同説明会、出前相談&企業説明会、事業所に対するセミナー等を行うことにより、求人者と求職者のミスマッチを防ぎ、新規求職申し込み、職業紹介の増加に取り組む必要があると考えています。

2 特記事項

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	紹介率	ハローワークの職 業紹介により、正 社員に結びついた 就職氷河期世代の 不安定就労者・無 業者の件数	正社員求人数	正社員就職件数	人材不足分野の就 職件数	生涯現役支援窓口 での65歳以上の 就職件数
令和3年度実績	5,755	5,056	1,443	96.6%	497	12,185	2,808	1,810	180
過去3年度平均	5,959	5,176	1,617	106.0%	597	10,563	2,861	1,879	89
R2年度実績	5,245	4,589	1,523	98.6%	597	10,539	2,600	1,829	127
対 R2 比	109%	110%	94%	97%	83%	115%	108%	98%	141%
R1年度実績	6,046	5,256	1,670	104.9%	0	10,360	2,871	1,929	84
対 R1 比	95%	96%	86%	92%		117%	97%	93%	214%
H30 年度実績	6,585	5,683	1,657	114.1%	0	10,789	3,113	0	56
対 H30 比	87%	88%	87%	84%		112%	90%		321%

※ 令和3年9月以降の実績は、就職件数は「(従来の) 紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足件数は「(従来の) 紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足件数の合計となっている。